

進路だより

第1号令和7年9月12日
愛知県立三好特別支援学校
進路指導部

日頃は、本校の進路指導に御理解をいただき、ありがとうございます。今年度もお子さんの適切な進路の実現を目指し、進路指導を進めてまいります。引き続き御理解と御協力をよろしくお願ひいたします。

進路だよりは、年2回発行します。保護者の皆様には、様々な進路に関する情報をお伝えします。お子さんの進路の参考にしていただければ幸いです。

今年度の取組

小学部

4月 進路に関する調査
(小4、5、6)
7月 進路説明会(小6)



中学部

4月 進路に関する調査
(中1、2、3)
6月 進路説明会(中3)
進路情報連絡会(中1)
9月 校内実習(中3)
1月 校内実習
(中1、2、さわやか)
進路情報連絡会(中学部)
チャレンジ体験(中3)
入学選考説明会(中3)

高等部

4月 進路に関する調査(高1、2)
4~6月 進路説明会(高1、2、3)
市町と共に進行する進路説明会
(高全)
6月 産業現場等における実習前期(高3)
7、8月 進路懇談(高3)
9月 産業現場等における実習後期(高3)
校内実習(高1、2)
11月 進路懇談(高1、2)
1月 進路説明会(高3)
産業現場等における実習(高2)



令和6年度 高等部卒業生 進路状況 (計50名)

福祉サービス ※就労が付くのは就労系、訓練系のサービス	生活介護 (19名)	豊田市 カルミア、晴れやか、腕まくり、もりもりファクトリー、第二ひまわり、プラスワン、じゃんみよし市 しおみの丘、ワンダーシーズン、おーけーらいふ、さくらの丘 東郷町 おおきなくすのき 日進市 愛歩、友優、ハーモニー
	就労継続支援B型 (17名)	名古屋市 WORKPORT 豊田市 ダンデライオン、さくらワークス、イノベーションラボ、ジヨイナスさかえ、ピーターパン、ユニボ みよし市 しおみの丘 岡崎市 チャイルドハートネオカフェ 刈谷市 こもれび第9 東郷町 オージースタイル 日進市 ポレポレハウス
	就労継続支援A型 (5名)	名古屋市 ほまれの家てんとうむし(袋詰め、縫製、栽培) 豊田市 Café&diningLeuk(飲食店ホール、キッチンスタッフ)、とものわ(農作業) みよし市 ドリームアップ(部品の組付け)
	就労移行支援 (5名)	名古屋市 マーム 豊田市 パッソ豊田校、みどりがおかコスモス
	企業 (3名)	小売業 (株)GU(商品陳列、品出し、補充) 製造業 東郷製作所(機械を操作して部品検品、製造) サービス業 トヨタループス※トヨタ記念病院分室 (病院内の清掃、印刷、製本、梱包)
一般就労	障害者雇用枠での一般就労。福祉ではないので求められる力は高いです。本校から毎年学年の1割程度が進みます。	

※この他の進路先として、「地域活動支援」、「進学」もあります。(昨年度は0名でした。)

進路に関する調査より（小学部）



例年、4月に行っている「進路に関する調査」より、今回は小学部の保護者のご質問について、Q & Aを載せてみました。参考になれば幸いです。

Q: **進路に向けて、小学部のうちにしておくことは？**

A: 小学部段階であれば、着替え、排せつ、食事などの身辺自立や生活面で少しだけでもできることを増やしておくとよいです。自分でできることが多いほど、進路の幅が広がります。

Q: **どういう子が生活介護事業所に受け入れてもらいややすいですか？**

A: 特にこれができないければいけないということはありませんが、ある生活介護のサービス管理責任者さんによると、「まずは、集団の中で落ち着いて過ごせること」が大切だそうです。

※事業所によって、求められるものや、考え方などが違うため、気になることがあれば、見学の際、直接聞いてみて下さい。

Q: **障害福祉サービス事業所の情報が知りたい。**

A: 各市町の福祉課に問い合わせるとよいので、手軽にインターネットで調べる方法として「ワムネット事業所検索」があります。

ワムネット事業所検索のサイト



知りたい地域を選択



生活介護などの知りたいサービスを選択



地図・一覧で、場所や情報を確認

※ワムネットは、最新情報ではないことがあるため、参考程度にお考え下さい。

Q: **進路決定までのプロセスを教えてください。**



A: 進路決定に向け、本格的に動きだすのは、高等部からになります。

① 高2の10月の進路懇談で第1希望、第2希望の進路先をお聞きします。

② 高2の1月に、「産業現場等における実習」という、第一次試験のような実習を行います。

③ ここで、受け入れの可能性がある場合は、高3の6月の実習で、進路決定を目指します。

※高2の実習で受け入れが難しい場合は、進路変更をして、第2希望で高3の6月の実習を行い、進路決定を目指します。この受け入れの可否を判断するのは、学校ではなく、事業所です。



高2 10月 進路懇談

高2 1月 現場実習

高3 6月 現場実習

小中学部段階であれば、身辺自立や、生活面で少しだけでもできることを増やしておくことをお勧めします。過去の卒業生を見ると、自立度が高ければその分、進路の幅も広がると感じています。

高2の10月までにいろいろな福祉サービス事業所の見学をしておいていただけるとよいと思います。

※進路だより第2号では、中学部・高等部の保護者のご質問について、Q&Aを載せる予定です。